


令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 ほっと・すぺーす 21


1. 事業の成果

子育て・子育て支援事業を、新型コロナウイルス感染症のため年間を通し縮小して活動せざるをえない状況であった。

子どもの心の居場所作りを目的とした「子どもほっとラインもしもしにゃんこ 

スタッフ研修もコロナ禍の中すべて見合わせたが、日々の自己研鑽に心がけた。

出前講座はほっと・すぺーす 21 の目的である「コミュニケーションにおける安心感と信頼感」や「他者への温かなまなざし」などを参加者と共に考える時間だが、今年度予定されていたものはコロナ禍のためすべて中止となった。この出前講座がほっと・すぺーす 21 の大きな収入源でもあり大打撃となった。

新型コロナウイルス感染症は子どもたちの世界にも大きな影響を与え、生活自体も一変させた。休校、部活動の中止、各大会の中止など、「子どもほっとラインもしもしにゃんこ 

2 事業の実施に関する事項

特定非営利に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
子育て・子育て支援事業	○子どもほっとライン ・常設 (毎月第1日曜日)	6月～	松江市	27人	県内の18歳以下の子ども不特定多数	173
	・広報 カード配布 ホームページ掲載	5月	県内全域	5人	県内の小学生～18歳以下の子ども全員	
	○ネットワーク	年間	松江市他	2人	関係団体・個人一般	3